

令和5年度八戸市男女共同参画事業 実施概要

1. 意識啓発講演会

広く市民に対し、男女共同参画の必要性について普及啓発を図るため、著名な講師等を招いて講演会を開催し、男女共同参画について考える機会を提供する。

演 題： 仕事も家庭も一生懸命
～菊地流ワーク・ライフ・バランス～

講 師： 弁護士 菊地 幸夫氏

日 時： 令和5年10月23日（月）18：30～20：00

会 場： 八戸市公会堂文化ホール

対 象： 一般市民（入場無料、託児・手話通訳あり）

入場者数： 273人



2. 男女共同参画社会を考える情報誌「WITH YOU」の発行

固定的性別役割分担意識を払しょくし、市民及び事業所の男女共同参画意識の醸成を図る。

内 容	秋 号（10月）	春 号（3月）
仕 様	A4版4ページ 4色カラー	A4版8ページ 4色カラー
発行部数	15,000部	8,000部
配布場所	公共施設、銀行、商業施設など約600箇所（無料配布） ※秋号（10月）は、町内会での班回覧も実施	
編集・発行	企画・取材を含む編集・印刷までを一連の業務として業務委託 受託者：株式会社 金入	

【掲載内容】

<No.51 2023年 秋号／10月>

- ・特集「名もなき家事を可視化する」
- ・気になるあの人に会いに（ロールモデル紹介）
八戸ブックセンター 森花子さん

<No.52 2024年 春号／3月>

- （掲載予定）
- ・特集「思い込みだらけの育児をアップデートする」
 - ・女性が活躍する企業の取組
 - ・気になるあの人に会いに（ロールモデル紹介）
 - ・マンガ「子どもを通して気づくジェンダーバイアス」



（No.51 2023年 秋号）

3. 教育関係者等研修会


性別にとらわれず、社会で活躍していくことができるよう、子どものころからの人権尊重を基盤とした男女平等観を養う教育が重要であることから、子ども達に直に接し、指導する立場にある教職員等の男女共同参画に対する理解を深め、男女平等を推進する教育内容の充実を図る。



テーマ：性の健康と権利に配慮した子ども達への接し方講座
講師：あおもり女性ヘルスケア研究所 所長 蓮尾 豊氏
日時：令和5年11月24日（金）14：00～16：30
会場：八戸市総合教育センター
対象：小・中学校教職員、地域密着型教育コーディネーター、
児童館・放課後児童クラブスタッフ 等（入場無料）
入場者数：48人



4. 意識啓発事業

イベント等に参画し、男女共同参画に関する意識啓発や意識調査等を実施する。

内 容	
<p>「はちのへほコテン」 出展</p> 	<p>市中心街で開催される「はちのへほコテン」に出展し、パネルアンケートによる「意識調査」を実施 【出展日：令和5年6月25日（日）】 ＜アンケート内容＞ 「家で家事をしていますか」「男性は外で働き、女性は家庭を守るべきという考え方についてどう思いますか」 「家庭・教育・仕事・地域社会それぞれにおいて『男女が平等である』、『男女の責任が分担されている』と思いますか」 ＜アンケート参加者＞ 753人 【出展日：令和5年9月24日（日）】 ＜アンケート内容＞ 「あなたのニガテな家事・しんどい家事を教えてください」 「あなたのご意見をお聞かせください」 ＜アンケート参加者＞ 700人</p>
<p>パネル展開催</p>	<p>国の男女共同参画週間及び八戸市男女共同参画推進月間に合わせてパネル展を開催 【掲出（設置）物】 ＜パネル＞ 「データで見る青森県の男女共同参画」 「SDGsとジェンダー平等」</p>

	<p>「育児休業制度の取得と現状～仕事と子育ての両立支援～」 「WITHYOU特集記事等 (No.49、No.50)」 「第5次八戸市男女共同参画基本計画 (概要)」 「あなたの意見をお聞かせください (自由記述)」 「各種事業QRコード」 等 <情報誌・リーフレット等> 「WITHYOU各号」「LGBT等理解促進リーフレット」 「事業周知チラシ」 等</p> <p>【開催期間：令和5年6月23日(金)～6月29日(木)】 <会場> 市庁本館1階市民ホール</p> <p>【開催期間：令和5年6月26日(月)～7月1日(土)】 <会場> 八戸ポータルミュージアム はっち ギャラリー1 ※「協働のまちづくり市民活動団体パネル展」への参加</p> <p>【開催期間：令和5年9月29日(金)～10月5日(木)】 <会場> 八戸ポータルミュージアム はっち ギャラリー1</p>
<p>両親学級での アンケート実施</p>	<p>すくすく親子健康課の所管事業である「両親学級」参加者に、アンケートによる意識調査を実施</p> <p>【開催期間：令和5年5月～令和6年3月(隔月で計6回)】 <アンケート内容> 「好き・嫌い・得意・不得意な家事を教えてください」 「男性は外で働き、女性は家庭を守るべきという考え方についてどう思いますか」 「家庭・教育・仕事・地域社会それぞれにおいて『男女が平等である』、『男女の責任が分担されている』と思いますか」 <アンケート参加者> 令和5年5月～11月：310人 (令和6年1月、3月も実施)</p>
<p>啓発ティッシュ配布</p> 	<p>男女共同参画に関する啓発ティッシュを3,000個作成し、八戸市男女共同参画推進月間に各所で配布</p> <p>【配布日：令和5年10月15日(日)】 <会場> イオン八戸田向店</p> <p>【配布日：令和5年10月21日(土)】 <会場> フラット八戸(東北フリーブレイズ戦)</p> <p>【配布期間：令和5年10月】 <設置場所> 市庁舎本館・別館窓口、美術館、図書館、総合保健センター 等</p>

5. 女性チャレンジ講座

職場や地域社会での活躍が期待される女性を対象に、ビジネススキルの向上や職業、業種を超えたネットワーク作りを通して、女性の活躍するチャンスを広げる。また、講座の実施により、職場等における女性の活躍と積極的登用を促進する。

対 象 : 20歳以上49歳以下の女性で、八戸圏域内で働いている方又は八戸圏域内在住の方

受講形態 : 2年間の登録制(受講料無料)

定 員 : 50人程度(毎年25人程度募集)

開催回数 : 年7回

(ほか「公開講座(体験講座)」を年1回実施)

開催場所 : 市庁舎内会議室 等

開催時間 : 13:30~17:00

その他 : 託児あり

講 座



内 容			受講者数
第1回	令和5年 7月20日	開講式、オリエンテーション、受講者自己紹介 質問力研修	43人 11期生: 20人 12期生: 23人
第2回	8月24日	ロジカルシンキング研修	
第3回	9月21日	行政講座 事業説明:八戸版ネウボラについて 施設見学:八戸市総合保健センター	
第4回	10月19日	人生の充実度を上げる!ウェルビーイング・キャリア~しあわせのコツをつかんでイキイキ働く~	
第5回	11月16日	企画提案力研修	
第6回	12月21日	アンガーマネジメント研修	
第7回	令和6年 2月8日	企画提案発表会・修了式	
公開講座	令和5年 10月20日	人生の充実度を上げる!ウェルビーイング・キャリア~しあわせのコツをつかんでイキイキ働く~	13人

6. ロールモデルPR事業

ワーク・ライフ・バランスを実践し、仕事と家庭生活・地域活動等を両立して自分らしい生き方をしている方を紹介することで、キャリアデザインの形成や働き方を考えるきっかけとしてもらい、市民や事業所におけるワーク・ライフ・バランスの実践促進を図る。

内 容	紹介人数
広報はちのへ掲載(7、10、4月号連載記事)	3人
ラジオ放送(B e FM) 毎週土曜日 16:30~16:45 放送 ※再放送あり	6人
男女共同参画社会を考える情報誌「WITHYOU」及び市ホームページ掲載	2人

7. 女性活躍推進事業

労働人口が減少する中、女性の活躍が企業を成長に導く重要な戦略となってきたことから、女性活躍の必要性の理解や意識醸成、更には就業環境の改善を図り、企業における女性活躍を推進する。

内 容
【市ホームページ】 「女性活躍推進のススメ」のページを随時更新し、各種制度や女性活躍に取り組むメリット、取組が優良な企業の紹介、講演会のお知らせ等を掲載
【チラシ】 女性活躍推進に関する情報をまとめたチラシを作成し、特定教育・保育施設等対象説明会（集団指導）等でチラシのデータを配布
【はちのへ商工ニュース（八戸商工会議所発行）】 令和5年12月号に女性活躍推進に関する各種制度や取組企業の紹介記事等を掲載

8. LGBT等理解促進事業

LGBTなどの性的マイノリティについて、市民や職員を対象とした研修会等を通じて、性的指向や性自認に関する理解促進と意識啓発を図る。

※令和5年度から、福祉部福祉政策課より市民連携推進課へ事務移管

内 容
【性的マイノリティ関連講座の開催】 開催方法：オンデマンド配信、会場上映 期 間：オンデマンド配信／令和5年8月1日(火)～8月31日(木) 会場上映（八戸市美術館）／令和5年8月26日（土） 会場上映（市庁本館地下研修室）／令和5年8月28日（月） 講 師：永易 至文氏（行政書士・NPO法人パープル・ハンズ事務局長） タイトル：性的マイノリティの高齢期を考える～安心して過ごすためのヒント～ 受講者数：78人
【市民向けLGBT等理解促進リーフレットの作成・配布】 タイトル：知ることからはじめよう、LGBTQ+ ～多様な性のあり方について考える～ 配布時期：令和5年7月下旬～ 配布場所：市内公共施設等（市ホームページにも掲載） 作成部数：2,000部
【広報はちのへ掲載（8、12、3月号連載記事）】 タイトル：知ることからはじめよう、LGBTQ+ ～多様な性のあり方について考える～
【市ホームページの更新】 「多様性の尊重」のページを随時更新し、各種制度や講座のお知らせ等を掲載



9. その他

- 鷗盟大学や町内会、市民活動団体等に講師を派遣（出前講座）し、男女共同参画の理念の周知・啓発を図る。
- 広報はちのへや「dボタン広報」、デジタルサイネージに国の男女共同参画週間（6月23日～29日）や市の男女共同参画推進月間（10月）、各事業等に関する情報を掲載し、周知・啓発を図る。